

# ハグやハイタッチで親子の時間を作りませんか？

家族との触れ合いやスキンシップは、親子のコミュニケーションが密になるだけでなく、子どもの安心感や、家族への信頼感が増して親子の愛着の形成が期待できます。また、「自分は家族から愛されている」という自覚を持つことで、子どもの自己肯定感の向上も期待できます。

「家族ふれあいタイム」は1週間、ハグやハイタッチ等のスキンシップに取り組んでいただく事業です。普段、あまりスキンシップの機会がない、というご家庭でもぜひ実施してみたいかがでしょうか。

裏面は、お子様が記入できる記録カードになっておりますので、ご家庭での取組にぜひご活用ください。また、取り組みの感想がございましたら入力フォームからお寄せください。

## スキンシップの例

・ハグ ・ハイタッチ ・握手 ・頭をなでる ・抱っこ ・肩車 ・ゆびずもう ・じゃんけん 等



感想入力フォーム  
URL <https://logoform.jp/f/XA8i3>

## 【問合せ先】

狭山市教育委員会 社会教育課

電話：04-2946-8594

※本件について学校への問合せはご遠慮ください。

